# JT・LJT・TV・CTVタイプ コンタクト組 立 方 法

## アンフェノール ジャパン 株 式 会 社 航空宇宙・産業機器 カンパニー 技術部

〒520-3044 滋賀県栗東市出庭471-1 Till 077-553-8501

## JT,LJT,TV,CTVタイプコネクター コンタクト組立方法

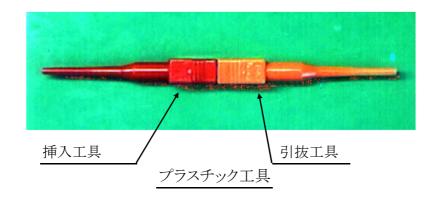
- 1. Amphenol JT,LJT,TV,CTVタイプコネクターのコンタクトの組立作業は、下記の方法によって行って下さい。
- 2. 適用工具・・・・・ 挿入工具 及び 引抜工具

(1)材質:プラスチック

| コンタクト     | . 0          | カラー  |      |
|-----------|--------------|------|------|
| サイズ       | パーツナンバー      | 挿入工具 | 引抜工具 |
| #12       | M81969/14-04 | 黄    | 白    |
| #16       | M81969/14-03 | 青    | 白    |
| #20       | M81969/14-10 | 赤    | 橙    |
| #22       | M81969/14-09 | 茶    | 白    |
| #22M,#22D | M81969/14-01 | 緑    | É    |

(2)材質:金属

| コンタクト | 挿入工具                        | 引抜工具                        |  |
|-------|-----------------------------|-----------------------------|--|
| サイズ   | パーツナンバー                     | パーツナンバー                     |  |
| #12   | M81969/8-09 又は MS27495-A12  | M81969/8-10 又は MS27495-R12  |  |
| #16   | M81969/8-07 又はMS27495-A16   | M81969/8-08 又は MS27495-R16  |  |
| #20   | M81969/8-05 又は MS27495-A20  | M81969/8-06 又はMS27495-R20   |  |
| #22   | M81969/8-03 又は MS27495-A22  | M81969/8-04 又は MS27495-R22  |  |
| #22M  | M81969/8-01 又は MS27495-A22M | M81969/8-02 又は MS27495-R22M |  |
| #22D  | M81969/8-01 又は MS27495-A22D | M81969/8-02 又は MS27495-R22D |  |

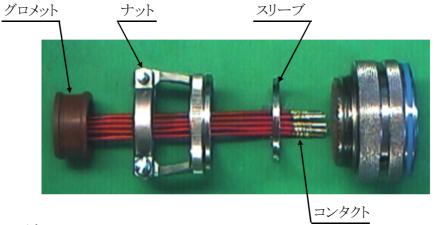


#### 3. 作業手順及び注意事項

#### [1] コンタクトの挿入

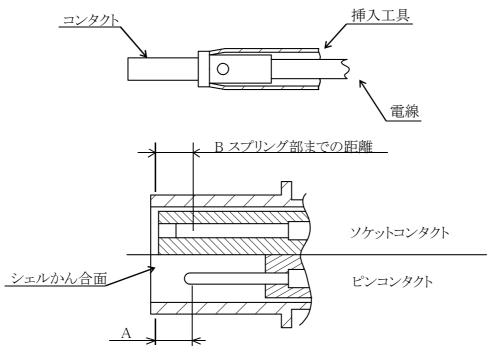
(1) コネクターの分解

下の参考図のようにコネクター後部の付属品を取り外し、それらにワイヤーを通しておきます。



#### (2) コンタクトの挿入

- ※挿入時にはコンタクトにIPA(イソプロピルアルコール)又はエチルアルコールを塗布することを推奨致します。
  - (a) 挿入はインサートの中心の穴から外側へ渦巻状に行って下さい。
  - (b) 結線されたコンタクトの肩に挿入工具の先端が当たる状態にします。
  - (c) コネクターを押さえて、コンタクトを挿入します。
  - (d) コンタクトが保持クリップで保持されるまでゆっくりと一様な力で挿入して下さい。 挿入後の正常な位置は下段の図の寸法によります。コンタクト挿入の不完全なものの 見分け方は、目視またはコンタクトを挿入した時の手応えによりチェックします。



| コンタクト  | A[ピンコンタクト]       |                   | B[ソケットコンタクト] |           |
|--------|------------------|-------------------|--------------|-----------|
| 種別     | プラグ              | レセプタクル            | プラグ          | レセプタクル    |
| JT     | $0.79 \sim 1.70$ | 0.71~1.78         | 2.82 MAX.    | 2.90 MAX. |
| LJT    | 9.35~10.26       | 9.25~10.34        | 2.82 MAX.    | 2.90 MAX. |
| TV/CTV | $8.86 \sim 9.98$ | $9.50 \sim 10.54$ | 2.64 MAX.    | 3.25 MAX. |

※ コンタクトサイズは#12~#22Dまで全サイズを含みます。

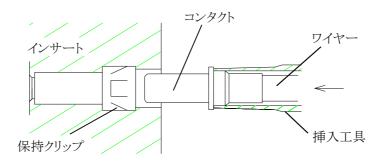
- (e) コンタクトが確実に保持されたことを確認するためにワイヤーを軽く引張って下さい。
- (f) 順に、(b)~(e)の手順を繰り返し、コンタクトを挿入して下さい。
- (g) 全ての結線されたコンタクトがインサートに挿入された後、使用されない残りの穴に 結線されていないコンタクトを挿入します。尚、湿気等に対する封じの必要に応じて コンタクトの挿入後シーリングプラグを挿入します。
- (h) インサートの嵌合面から見て、すべてのコンタクトが正しい位置に揃っている事を 確認して下さい。

#### (3) コネクターの組立

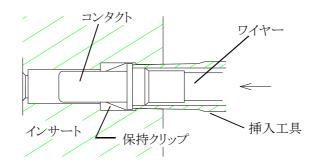
ワイヤーに通っている付属品を分解した順序と逆に組み立てます。

#### 挿入手順

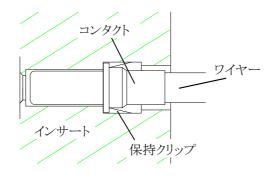
1 インサート保持クリップにコンタクトを挿入します。



2 コンタクトを穴に入れ、保持クリップを拡げます。



3 コンタクトを固定するため、保持クリップの位置でロックします。

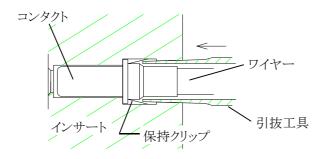


[2] コンタクトの抜き取り(ミス配線をした時など、下記作業を行って下さい)

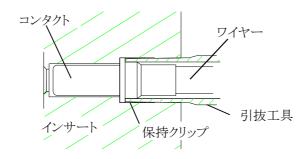
- (1) REMOVAL TOOLの先端形状が正常であるか確認する。 先端形状が極度に広がったり、キズ・ワレ等の異常がある場合は、ツールを取り替えて下さい。
- (2) 指定のコンタクト引抜工具を使用して挿入時と同様にインサートの後から、抜取工具の 先端がコンタクトの肩にあたるまで挿入し、ワイヤーを押さえながら引抜きます。
- (3) コネクターの組立 ミス配線コンタクトを正しく挿入した後、再び付属品を組付けて下さい。

### 引抜手順

1 引抜工具の先端が保持クリップを拡げながら、挿入されます。



2 引抜工具の先端で保持クリップを拡げ、コンタクトが抜けるようにします。



3 引抜工具の先端で保持クリップを拡げて引抜きます。

